



PDA 滋賀県立彦根東高校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2020年8月7日(金) 13:00-15:30

会場：滋賀県立彦根東高等学校

参加者：生徒11名、教員2名

ジャッジ：PDAスタッフ

助成：駐大阪・神戸アメリカ総領事館、公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

初めに、青山校長先生による英語でのスピーチが披露されました。「ミスを恐れず、挑戦することが重要です。頑張ってください。」と激励のご挨拶をいただきました。その後、PDAより、簡単にルールの確認を8月22日に開催予定の関西交流大会やルールについて簡単に説明が行われ、早速第1ラウンドが始まりました。

ディベートが始まると、準備時間に考えたことをスピーチするだけでなく、相手の話をよく聞いて、即座にどのように反論するかを考え、論理的に説明することができました。

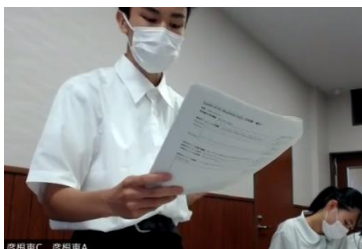


青山校長先生(中央)のご挨拶



お互いの健闘を称えてエアークラッシュ

第1ラウンドが終わると、第2ラウンドの始まりです。第1ラウンドでジャッジから言われた、POI(ディベート中の質疑応答)にチャレンジする、主張に理由をつける、理由に具体例をつける、などに意識しながら第1ラウンドよりも白熱したディベートとなりました。



落ち着いて堂々とスピーチしています

ディベートが終わるとお互いに健闘を称えてエアークラッシュを行いました。握手の後はジャッジからのフィードバックの時間です。よかった点と、どのようにするとより説得力のある内容になるかアドバイスの説明がありました。「1人でもできる上達方法はないか」など、さらに成長するために何ができるかをジャッジに質問するなど、フィードバックの時間にも意欲的な姿が見られました。



エアークラッシュの様子



参加者の声（アンケートより抜粋）

・みんなで英語だけで話し合うことで英語の表現力がついたと実感できた。1回目はあまり上手く自分の意見を表現出来なかったのですが、2回目は前よりも上手く表現できとても楽しかったです。

・英語でそれぞれの意見を話すことができ、自分の考えなかった意見までも出て、良い刺激になった。

・自分の意見を言うことに加えて生活の中で疑問に思ってることとかを見直しながら、英語力を高められるようになったと思った。

・精一杯自分で考えるのがとても面白かったです！沢山経験を積んでもっと実力を伸ばしたいです。

・難しさもあったけれど、話せたときはとても楽しかった。

・即興の英語ディベートは思っていたよりも難しく、かなり高い対応力が必要だと感じました。ですがこれをたくさん繰り返すことで、英語力を確実に伸ばせると思うのでまたやってみたいです。

・いい意見を出せたり、いい反論を出せたりしたときに嬉しかったから。

・上手く自分の意見をまとめて話すのは難しかったが、どうすれば相手に的確に伝えるのかを考えて取り組むことができたのはとても良い経験だった。

ベストディベーターに選ばれた皆さん

■■■■さん

■■■■さん

■■■■さん

■■■■さん

ベスト POI に選ばれた皆さん

■■■■さん